

施策カ ル テ

1 施策の位置付け

担当課	情報政策課
-----	-------

総合計画 政策の柱	都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために	政策名 (基本施策名)	高度情報化の恩恵を享受できる環境づくりを推進する	取組の 基本方向	「高度情報化社会の恩恵を享受できる環境づくりを推進する」ため、日常生活での利便性の向上のための「市民生活の情報化の推進」、地域での企業活動の活発化のための「地域産業の情報化の推進」に重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	市民や地域の企業が、ICT(情報通信技術)を利活用し、より良い日常生活を送り、より活発な企業活動を展開しています。
--------------	--------------------------------	----------------	--------------------------	-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------	-----------------------------------------------------------

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	地域産業の情報化の推進						達成率 (%)
	施策指標(単位)						
施策目標	地域の企業において、ICTが十分に利活用され、地域の産業が振興しています。						
施策を取巻く環境	企業の活動においてICT(情報通信技術)がより一層浸透し、ブロードバンド基盤の整備促進や情報リテラシーの向上なども進み、高度な情報化社会の構築が求められている。また、本市の産業全体の魅力や、企業などの育成・集積を促進するための情報提供の充実が求められている。						
市民の 施策満足度	13.8%	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	現状 課題 分析 と 抽出 各事務事業について、目標は概ね達成しているが、経済社会の環境変化などに対応し、更なる地域産業の振興を図っていくためには、今後もICT(情報通信技術)を活用した取組は欠かせないものとなることから、事業者等のニーズを踏まえ、関係機関等とも連携を図りながら、現在の取組を継続的に実施していくとともに、新たな取組の検討を進めていく必要がある。
市民の 施策重要度	39.2%	必要性 (住民・社会ニーズ)	増加している	横ばい	減少している	説明	
		効率性 (事務事業の進捗)	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明	
		有効性 (政策目標への効果)	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	

3 今後の取組方針

取組の 考え方	地域の企業においてICTが十分に利活用され、地域産業が振興されるよう、「第2次宇都宮地域情報化計画」に基づき、今後もICTを活用した地域産業の活性化や新たなビジネスの創出、魅力ある本市の地域資源(ヒト・モノ・組織)を活用した情報発信などの施策事業を実施するとともに、新規事業の掘り起こしなど、内容充実に向けた取組を行い、継続的に本市の地域情報化を推進していく。	政策評価 会議意見	市民の満足度・重要度ともに低い状況にあるが、地域の企業が活性化し、振興していくためには、ICTの利活用が重要であることから、効果的・効率的に利活用できるよう、支援していく必要がある。今後は、ICTの利活用について周知・啓発の充実を図るとともに、地域企業の活性化に向けたしなやかづくりや新規事業の掘り起こしなどの戦略的な取組を検討していくこと。
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 施策を構成する事務事業一覧

事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	事業費 (千円)	事業費 (千円)	優先度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
				目標値	目標値					
1 電子入札事務	入札参加資格登録者	H15	電子入札による入札実施件数	1,200	1,320	35,581	87,244	B	継続	現在、建設工事等において電子入札を実施しているが、入札における競争性・透明性・公平性をより高めるため、物品購入等へ適用拡大について検討するなど、今後とも、システム拡充に向けた取組を継続する。
				1,090	940					
再掲 求職者のためのパソコン講座	市内の求職者	H11	パソコン講座開催回数、受講者数	3,60	3,60				継続	パソコン操作は、様々な分野の事務において必須の技能であるとともに、毎年、受講希望者が定員を超えるなど、求職者のニーズが高く、就職支援のため有効な事業であることから、継続して実施する。
				3,60	3,59					
再掲 次世代モビリティ産業集積促進事業交付金	次世代モビリティ産業集積推進会議	H16	フォーラム・交流会等の参加者数	-	200				拡大	次世代モビリティ産業に対する市民の理解促進や市外・県外へのPR等は、航空宇宙・自動車・ロボット・情報通信の分野に属するICTを十分に利活用できる企業の集積に有効な取組であることから、継続して実施する。
				193	32,769					
再掲 宇都宮ベンチャーズ事業補助金	宇都宮ベンチャーズ	H15	起業家育成講座・講演会の参加者数	-	400				継続	起業家等に対して適切な経営ノウハウ、支援情報等を提供する事業実施を通じて、情報通信分野の企業やICTを十分に利活用できる企業の創設や増加が期待できることから、継続して実施する。
				386	448					
再掲 うつのみやアグリネットワーク推進事業補助金	うつのみやアグリネットワーク	H19	プロジェクト件数、ネットワーク会員数	10,50	10,100				拡大	アグリネットワークのホームページにおける各会員が持つ資源の情報を共有できる取組を通じて、ICTを利活用した新たな商品、販路、地域ブランドの創出などにより、農産物の需要拡大のみならず産業全体の振興が期待できることから、取組を拡大する。
				9,66	14,98					
再掲 地域情報化計画の推進及び推進組織の運営	市民・企業・行政	H4	宇都宮地域情報化推進本部会議開催数(専門会議の開催を含む)	3	4				継続	本市の地域情報化を効果的に推進するため、情報化施策事業の適切な進行管理や市民生活・地域産業の情報化に寄与する施策事業の掘り起こし等が重要であることから、今後とも効果的な会議開催等の適切な運営を継続する。
				2	3					
施策事業費合計				35,581	87,244					